

サキグロタマツメタの卵囊に関する情報

『サキグロタマツメタの卵囊の発生 進む』

仙台地方振興事務所水産漁港部
水産技術総合センター

桂島において 10 月 14 日および 15 日に、水産技術総合センター、JF みやぎ塩釜市浦戸支所による卵囊駆除が行われました。また、築島において 10 月 15 日に、JF みやぎ宮戸西部支所による卵囊駆除が行われました。採集された卵囊の発生状況を確認したのでお知らせします。

桂島潮干狩り場で採集した卵囊は、中期幼生まで発生が進み、殻の色が茶色に着色した個体が多く見られました。また、後期幼生で孵出間近の卵囊も見られました。

築島で採集した卵囊は、中期幼生まで発生が進んでいましたが、殻が茶色に着色した個体の割合は比較的 low、孵出間近の卵囊も見られませんでした。

今後もサキグロタマツメタの産卵は続くと思われます。**駆除効果をいっそう高めるために、幼生が孵出する前に、できるだけ早く卵囊を駆除するよう努めて下さい。**

日中干出しない場合でも、胴長を着用すれば駆除が可能ですし、小型の船上からタモ網を用いて採集・駆除することができますので、駆除の時機を逸さないよう注意して下さい。

表. サキグロタマツメタ卵囊内の幼生の発生状況

採集場所	採集月日	幼生の発生ステージ割合						孵出済み	測定した卵囊数
		受精卵	桑実胚	前期幼生 (殻形成前)	中期幼生(殻形成)		後期幼生 (孵出直前)		
					白色	殻着色(茶)			
桂島 潮干狩り場	2008/10/14			13%	17%	67%	4%		21
	2008/10/15				17%	75%	8%		12
築島	2008/10/15			24%	52%	24%			21

